

川平第二発電所の建設申入れについて

当社は、地球環境問題への対応の一環として、新エネルギーおよび再生可能エネルギーの利用拡大を推進しています。

このたび、既設川平発電所の水槽から取水する川平第二発電所建設計画を策定し、本日、鳥取県江府町ほかの関係各所に対し建設を申し入れ、協力をお願いいたしました。

既設川平発電所(昭和6年運転開始)は、新川平発電所(昭和54年運転開始)の建設により取水できる流量が減少したため、水車発電機の性能上、発電できない小流量の水を、取水ダムや水槽から放流しています。川平第二発電所は、水力エネルギーの有効利用のため、この小流量の水を利用して発電するものです。

なお、本発電所は、新エネルギー等のさらなる普及を図る「電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法」(RPS法、平成15年4月施行)における対象設備の認定を受ける予定です。

○川平第二発電所の概要

【計画概要】

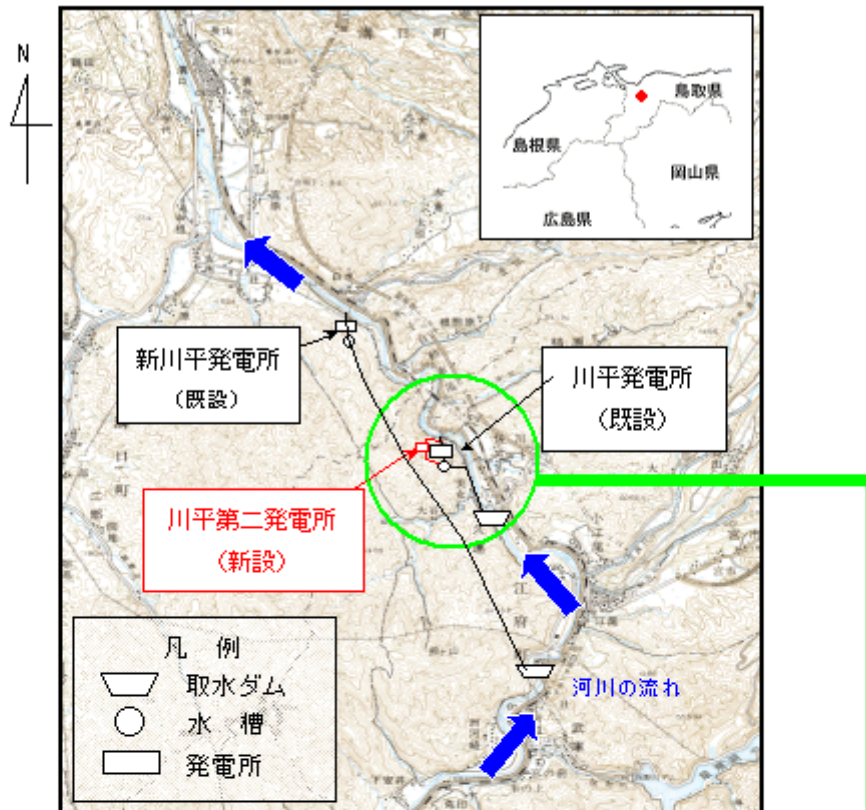
発電所名	川平第二発電所
発電型式	水路式
最大出力	110kW
最大使用水量	1.6m ³ /s
有効落差	約9m
水路延長	導水管:約45m 放水路:約10m

- ・ 発電所位置 : 鳥取県日野郡江府町久連
- ・ 工事期間(予定) : 平成18年2月～平成18年9月

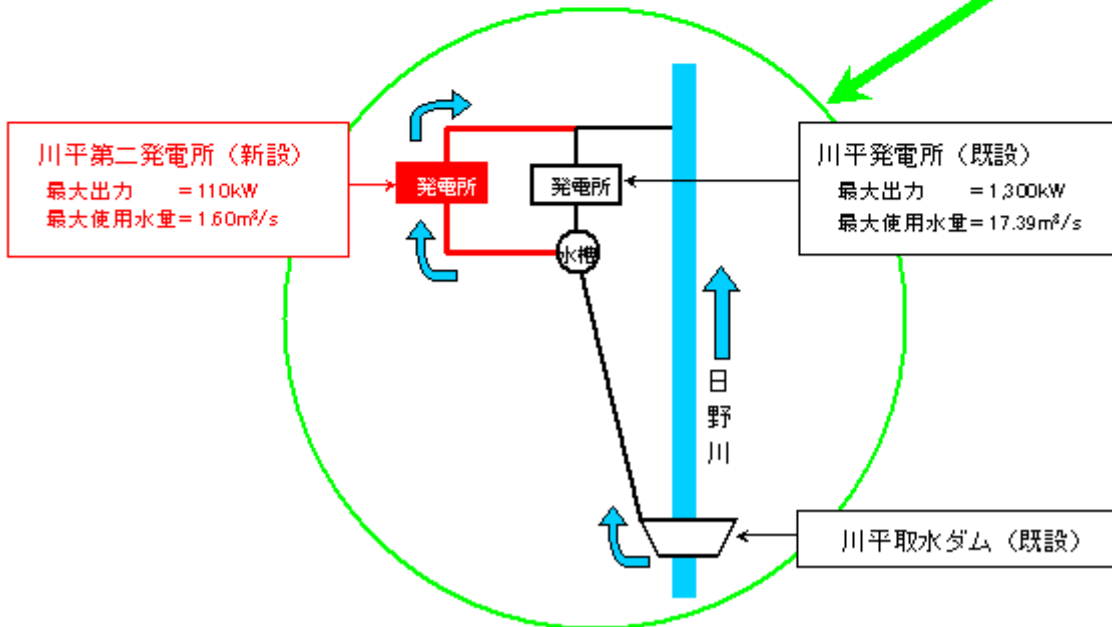
【別紙】[川平第二発電所計画概要図](#)

以上

川平第二発電所 計画概要図



位置図



計画模式図